

絵で読み解く

ほとけさまの世界 ①

ぶつせつあみだきょう  
仏説阿弥陀經

An illustration of a Buddhist monk with a shaved head, wearing a red robe over a yellow garment. He is pointing his right index finger towards the text. The background features stylized green bamboo leaves.

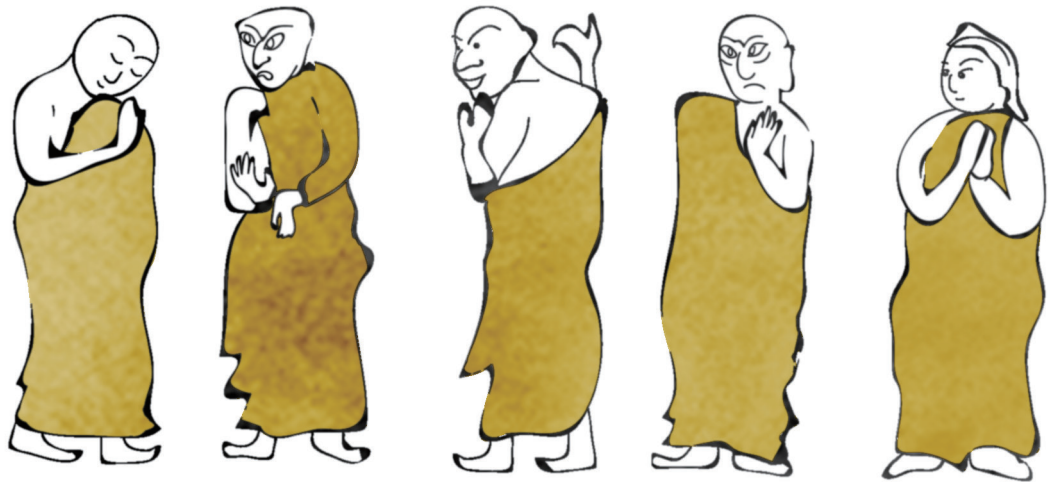
私達はお釈迦様から確かにこのように聞きました。

ある時、舎衛国の中のキッコ  
ドクと言う人が、仏法興隆のた  
めにと寄進された祇園精舎にお  
釈迦さまが居られました。

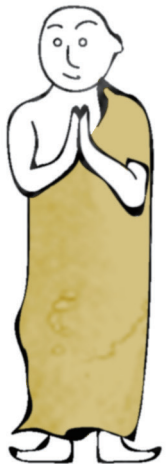
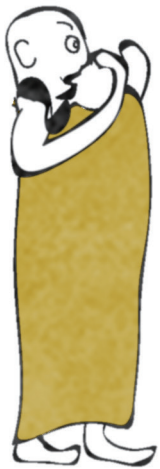
仏法を聞き開いて行こうとしている千二百五十人の人と一緒でした。これらの人は仏法を聞いて、仏法の示す生き方を実践し、そういう生き方が大切だと周りの人達に伝えている人達でした。



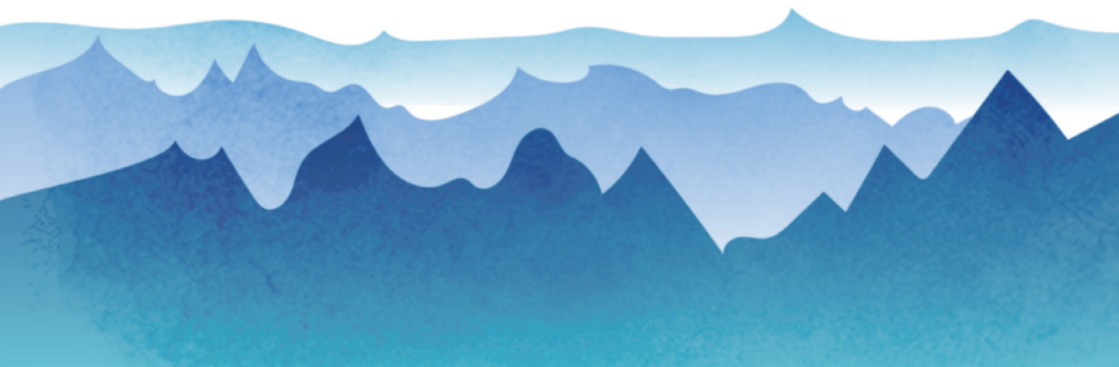
弟子の中でも知恵一番  
と言われるシャリホツ、  
そして、モクレン、カシヨ  
ウ、センネン、クチラ、  
リハダ、シュリハンダ、  
ナンダ、アナンダ、ラゴ  
ラ、キョウボンハダイ、  
ピンズルハラダ、カルダ  
イ、コウヒンナ、ハクラ、  
アヌルダというお釈迦の  
さまの大弟子と、これか  
ら仏法を聞いていこうと  
心に決めた人々や、モ



ジュシリ法王子、アイツ  
タ、ケンダカダイ、ショ  
ウシヨウジンといった人  
達、そしてアウトカース  
トと呼ばれる無数の民衆  
と一緒に居られたので  
す。



ここから西の方角に、  
十万億という国々を越え  
ていったところに一つの  
世界がある。その世界は  
極楽と名付けられている。



その国には阿弥陀、つまり、永遠の尊い命と  
自ら名乗られる仏さまが居られ、今も現実に確  
かに居られて正しい教えを説いておられる。



＜本文の掲載はここまでとなります＞



絵で読み解くほとけさまの世界①

# 仏説阿弥陀經

平成二十九年十一月二日發行

真宗大谷派 緑雲寺

イラスト 佐々木裕